

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	河川水理調査観測所施設経費	<b>担当部局庁</b>	水管理・国土保全局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	S26～	<b>担当課室</b>	河川計画課河川情報企画室	<b>室長</b>	内藤正彦			
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	水害等災害による被害の軽減 水害・土砂災害の防止・減災を推進する					
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	国土調査法	<b>関係する計画、 通知等</b>	水文観測業務規程					
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	水位、流量、雨量データなどの基礎的な河川情報を長期的に精度よく収集・蓄積するため、観測施設の維持修繕を行うことを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	国土交通省水管理・国土保全局所管の水位、流量、雨量等の観測所や観測機器について、異常が認められた観測機器の修繕等を行うとともに、災害発生により被災した観測所や観測機器の復旧を行うものである。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	10	9	9	9	9	
		補正予算	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—			
		計	10	9	9	9	9	
		執行額	10	9	9			
	執行率(%)	100%	100%	100%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	水位、流量、雨量の基礎データを収集、分析することにより、総合的な河川管理等に資するものであり、成果目標及び成果実績(アウトカム)を定めて実施するという性質のものではない。		成果実績					
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	雨量観測所6箇所及び水位・流量観測所8箇所について移設・改築、改造を実施		活動実績 (当初見込み)		24箇所 24箇所	24箇所 (24箇所)	14箇所 (14箇所)	— ( )
<b>単位当たり コスト</b>	639千円(実績額/箇所数)		算出根拠	実施箇所あたりのコストを算出				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	観測所施設費	8	8					
	観測所災害復旧費	1	1					
計	9	9						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	水位、流量、雨量データなどの基礎的な河川情報を長期的に精度よく収集・蓄積するために、必要不可欠であり、優先度が高い
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定、競争性の確保に問題はなく、また単位あたりのコストも妥当である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	活動実績は見込みに見合ったものであり、また成果物は十分に活用されている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	打合せ協議により全体計画、業務の執行状況等の把握を行い、適正に業務が遂行されているかを確認を行っている。調査項目、検討項目などのさらなる精査を行い、可能な限りのコスト縮減に努める。
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		これまでの知見を活かしつつ、さらにコスト縮減と適切な施設管理に努める。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り		これまでの知見を活かしつつ、さらにコスト縮減と適切な施設管理に努める。	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0215	平成23年行政事業レビュー	0175

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
9百万円

A.地方整備局等(9機関)  
9百万円

〔 観測機器等の修繕 〕

【価格競争等】

B.民間企業(19社)  
9百万円

〔 観測機器等の修繕 〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.東北地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設費	観測機器等の修繕	2			
計		2	計		0
B.(株)拓和			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負費	観測機器等の修繕業務	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局	観測機器等の修繕	2		
2	関東地方整備局	観測機器等の修繕	1		
3	北海道開発局	観測機器等の修繕	1		
4	九州地方整備局	観測機器等の修繕	1		
5	中部地方整備局	観測機器等の修繕	1		
6	近畿地方整備局	観測機器等の修繕	1		
7	中国地方整備局	観測機器等の修繕	1		
8	北陸地方整備局	観測機器等の修繕	1		
9	四国地方整備局	観測機器等の修繕	0		
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱拓和	観測機器等の修繕業務	2		
2	㈱西衡器製作所	観測機器等の修繕業務	1		
3	㈱愛岐システム	観測機器等の修繕業務	1		
4	金井度量衡㈱	観測機器等の修繕業務	1		
5	㈱山口建設コンサルタント	観測機器等の修繕業務	1		
6	㈱高崎総合コンサルタント	観測機器等の修繕業務	1		
7	誠心エンジニアリング㈱	観測機器等の修繕業務	0		
8	㈱福田水文センター	観測機器等の修繕業務	0		
9	九州工営㈱	観測機器等の修繕業務	0		
10	横河電子機器㈱	観測機器等の修繕業務	0		